

第38回 法人会全国青年の集い福井大会の報告

公益社団法人伊野法人会 青年部会長 森澤 重良樹

11月7日・8日に第38回法人会全国青年の集い福井大会が、フェニックスプラザコートヤードバイマリOTT福井、サンドーム福井にて開催されました。

今年は、高知から幡多法人会青年部が租税教室活動プレゼンテーションの発表をすることになっており、部会長の山崎さんとは親しくさせて頂いてることもあり、自分も少し緊張しながらの参加となりました。

租税教室プレゼンテーション、健康経営大賞の審査では、QRコードを使いWEBで審査内容や集計を取るようになっており、新しい取り組みに感心しました。

幡多法人会の発表は二年間の取り組みやこれからの展望など良く作りこまれていてとてもいい発表でした。特に講師の育成に対して、パワポを使って授業を

する事で授業の品質の担保と、講師のやりやすさを同時に解決した取り組みは

当会の今後の講師育成について、とても参考になりました。また、QRコードを配布してパワポのファイルを無料配布してくれていたのが有難かったです。

部会長サミットでは、去年山形で同席だった西新井法人会の方と今年も同じ席になり

話も弾み、再会を喜ぶことができました。日本の色々な地域に知り合いができるのも

全国大会の良さであると思います。内容的には去年同様、部会員増強についての

体験談などを聞いて大変参考になったと思います。

川淵副部長の関東のお知り合いとご挨拶させて頂き、来年の高知での親会全国大会への参加を約束していただいたことも、とても有意義であったと思います。

昨年と同様ですが、若い部会員に全国大会を経験してもらいたいと思いましたがし

来年の親会の全国大会にも、関わりを持ってもらえるようにしたいと思いました。